



第19回 比奈知ダム施設見学会

平成29年8月6日(日)に比奈知ダム施設見学会を開催しました。この見学会は8/1~8/7の水の週間の活動の一環で実施するもので、水の大切さやダムの役割を知って頂くために開催するものです。当日は台風の接近により天候が心配されましたが、良い天気恵まれ**306名**の方が来場しました。

イベントでは、ダム堤体の見学や貯水池巡視体験などの他、ecoフェアなど環境に関する取り組みも多く開催されました。名張市環境対策室からは騒音測定器を使用した大声大会が開催され、参加者の中には**90dB**(きわめてうるさい)を超える大声の方もいました。なばり廃食油リサイクルの会では、**廃食油石けん**を用いた**シャボン玉**で多くの子供たちが遊びました。また、(株)近畿環境センターからは、廃棄物のリサイクルにより製造した**有機肥料**を配布して頂きました。



水中ドローン



ダムの説明コーナーでは、水中ドローンの映像を放映しました。水中ドローンは、ダムの水門設備や水質保全設備などの水中部分の点検に使用しています。今回は★の場所で撮影し、**オイカワ**の他、**フルーギル**や**ブラックバス**が確認出来ました。

竹のリサイクル



わくわくランドで使用した竹馬や竹こっぼり、水鉄砲は、**5月**の比奈知ダムの**鯉のぼり掲揚**で使用した竹をリサイクルしました。名張の水害の歴史学習会では、来場した子供たちに、鯉のぼりで使用した竹で作った**竹とんぼ**がプレゼントされましたが、講師の方からは、名張川沿いの竹林は、古くから**洪水被害を軽減する役割**を果たしていたとの話があり、参加者は竹と治水が密接に関連していることを学びました。

